

指定管理者の管理運営に対する評価シート (年度評価)

1 公の施設

評価対象年度: 令和6年度 (指定期間 5 年のうち 2 年目)

施設名	大町市信濃木崎夏期大学	設置年月	平成25年4月1日 (大正6年3月2日)
所在地	大町市平7243番地	所管課	教育委員会事務局 生涯学習課

2 指定管理者

団体名	公益財団法人 信濃通俗大学会	選定方法	非公募
住 所	大町市大町1058番地33 北アルプス市町村会館内	指定期間	令和5年4月1日 ~ 令和10年3月31日

3 当該施設の管理運営に関わる収支 (単位: 千円)

項目		予算額	決算額
市	収入	納付金	0
		計 (A)	0
	支出	指定管理料	0
		修繕費	0
		計 (B)	0
	差引 (A-B)		0

項目		予算額	決算額
指定 管理 者	収入	指定管理料	0
		利用料	200
		聴講料	50
		市町村補助金	611
		教育会補助金	1,280
		寄付金	450
		雑収入	300
		繰越金	460
		計 (A)	3,351
	支出	人件費	80
		夏期大学開講事業費	2,121
		夏期大学維持管理費	1,149
		計 (B)	3,350
	差引 (A-B)		1

4 職員の配置状況 (人数、役職、職務内容、正職員・非常勤職員等)

管理人として法人の事務局長1名を配置し、北安曇教育会と連携して管理にあたっている。

5 施設の利用状況

利用区分等	目標値	実績	達成(%)
民間教育団体合宿	10日間 15人	9日間 15人	90%
原始感覚美術祭	2日間 200人	2日間 200人	100%
北アルプス国際芸術祭(作品制作)	13日 目標値不明	13日 人数不明	
北アルプス国際芸術祭(作品展示)	48日 目標値不明	48日 9,813人	

6 自主事業の状況

事業名・イベント名	開催日	参加者数等	内容
第107回信濃木崎夏期大学	8月1日～6日	1,033人	6日間の講義を開催

7 事故発生時の対応

日付	内容・対応等
なし	なし

8 施設・設備の修繕状況

日付	内容・対応等
5月20日	野鳥によりトイレガラス3枚破損のため業者による修理を実施

9 利用者満足度調査(利用者アンケート)

アンケート実施の有無(有)
【アンケート方法】 ・夏期大学の開催期間中毎日、聴講者にアンケート用紙を配付し、講義内容や運営方法等について意見を伺った。
【アンケート期間】 ・聴講者 8月1日～6日 ・学校関係者 8月末
【アンケート集計結果内容】 聴講者アンケートから ・中国との外交、気候問題、金融政策など現代的課題について専門的に学べ、期待以上の講義。 ・歴史ある学びの場の格式の高さを感じた。大正時代から続く伝統が令和の今の世に生きており、学ぶことの幸せを感じた。 ・専門的なお話の中、話を絞って講義いただけてよかった。
【利用者からの主な苦情・意見とその対応】 ・木崎とはいえ、近年は少々暑い。扇風機ぐらいあってもよい。 ⇒近年の暑さを考えると要検討。 ・配付プリントの印刷がよくない。資料の電子化の検討も。 ⇒市の配慮で本年度から期間中のWi-Fi環境が整った。印刷プリントと併用すること も不可能ではないが、著作権等の問題もあるか。要検討。 ・北安曇の教師からは、教育に関わる講義がほしいとの声が毎年上がる。 ⇒一般の聴講者への対応から例年のように、自然科学、社会科学、人文科学分野から お二人ずつの講義。一般教養を高めてほしい。
【アンケートによる改善点】 ・三段目の駐車場の排水工事が昨年度終了し、本年度は三段とも駐車場が使用できてありがた かった。 ・運営する北安曇教育会の会員が泊りがけで対応するのは大変過ぎないかという声が毎年聞こえ る。これまでの流れを受けて、本年度も宿泊者を減らす、業務方法を工夫する等して、工夫して 運営した。 ・期間中、Wi-Fi環境を整えていただいたことは大変ありがたかった。今後も継続をお願いした い。

10 管理運営に対する評価、制度導入の効果について(総括)

【指定管理者(総括)】 ・一年を通して時折施設の点検を行ってきた。大きな破損等がなくよかった。冬の豪雪時には、 市の生涯学習課の方に小屋の雪下ろしをしていただき、大変ありがたかった。講堂も老朽化して きているため、今後も教育委員会、生涯学習課と協力、連携しながら施設の維持管理に努めた い。 ・管理運営費用は、教育会会員の減少もあり、潤沢とは言えない。安定した財源を確保するた め、聴講料をいただくことや、市町村の補助金額を上げていただくこと等、今後の検討課題とな る。
【施設所管課(総括)】 ・107回目を数える歴史的価値のある事業を継続しつつ、文化的価値のある建物や景観への配 慮を行い、安心・安全な施設運営がされている。 ・信濃木崎夏期大学を中心とした活動は、この地域の生涯学習の向上に繋がるとともに、国内初 の夏期大学があることは地元市民の誇りである。指定管理者制度を活用した公益財団法人信濃通 俗大学会における管理運営は大変効果的である。

1 1 評価内容

評価の視点・項目 適当である「○」、改善が必要である「△」、未実施「×」

(1) 施設の運営について		評価	
① 経営方針		指定管理者	所管課
・施設運営のための経営方針は適切であったか		○	○
・市の方針、施設の設置目的、業務等を的確に理解し運営されているか		○	○
【指定管理者の評価】			
・本年度から管理人となる事務局長が交代したが、大田市をはじめ、関係各位の協力を得て、安定した運営ができ、大変ありがたかった。 ・イベントなどの施設利用者にも注意事項の徹底をお願いし、協力を得ることができた。			
【所管課の評価】			
・管理人となる事務局長が交代したが、十分な引継ぎをしていただき、運営上のトラブルもなく、安定した施設運営が図られた。			
② 利用者のサービス向上、利用促進に向けた取り組み		指定管理者	所管課
・サービス向上のための取り組みは適切であったか		○	○
・利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足度が得られているか		○	○
・利用者の要望・意見の把握や対応は適切であったか		○	○
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切であったか		○	○
・施設の設備等の活用は適切であったか		○	○
・広報など利用に関する周知計画は適切であったか		○	○
・利用促進への取り組みは適切であったか		○	○
・施設利用（貸出）に関する具体的な計画は適切であったか		○	○
【指定管理者の評価】			
・夏期大学の運営については聴講者から高評価をいただいている。特に会場環境がよく整備されていること、係の案内や説明が丁寧であることなどに感謝の声が多かった。 ・コロナの感染状況も落ち着き、コロナ前同様の運営ができた。暑さへの対応は今後の課題か。 ・6日間開催となり三年目となったが、形が定着しつつある。運営する地元の教職員の働き方改革も含めて、今後につながる無理のない運営に努めていきたい。			
【所管課の評価】			
・アンケート調査などを実施して、利用者の意見聴取に努めるなど、サービス向上に向けて適切に取り組みがなされている。 ・利用者の要望等に真摯に向き合い、対応、対策に取り組んでいることが利用者の満足度向上に繋がるとともに、利用促進に繋がっている。			

(2) 危機管理体制、平等利用等について		評価	
① 安全対策・緊急対策		指定管理者	所管課
・ 利用者の安全確保に関する研修を実施し、職員が内容を熟知しているか		○	○
・ 防災訓練等が実施されているか		○	○
・ 施設、警備体制等は適切であるか		○	○
・ その他緊急時の対応が適切であったか		○	○
【指定管理者の評価】 ・ 例年同様に防火計画を作成し、消防署と連絡を取り合っている。避難・消火訓練に加えて、消防設備の点検も毎年実施し、消火器の詰め替えや、指示灯の電球交換等、順次実施している。 ・ 運営に携わる教育会役員や教職員は、職務上の安全意識も高く、細かい点まで配慮して運営にあたっている。 ・ 夏期大学南側の斜面下に、万が一倒れると住宅に大きな被害を及ぼすであろう大木が三本あり、伐採には50万円以上の費用がかかると思われる。生涯学習課に相談したところ、令和7年度予算に計上していただき、伐採を行う予定となっている。			
【所管課の評価】 ・ 毎年、法定検査を確実に実施するとともに、夏期大学を支える地域の教職員の皆さんの安全対策の意識が高く、安全管理が行き届いている。 ・ 建物周辺の立ち木の管理と草刈りを定期的に行い、来場者の安全確保と、歴史的価値のある建物保全に努めている。			
② 利用者の平等な利用の確保		指定管理者	所管課
・ 利用者の平等な利用の確保がされたか		○	○
・ 不適切な利用の制限が行われていないか		○	○
【指定管理者の評価】 ・ 本年度は、国際芸術祭の会場の一つとなり、期間中は多くの来場者があったが、市の担当の方とよく連絡を取り、管理運営について大きなトラブルなく使用いただけてよかった。 ・ 工事に伴う駐車場利用の希望もあり、事故防止の配慮を徹底した上で、安全に使用いただいた。			
【所管課の評価】 ・ 自主事業の信濃木崎夏期大学講座以外の貸館業務についても、適切に業務が行われている。			

(3) 施設の管理経費及び事務処理等について		評価	
① 施設の管理運営に係る経費の内容 ◦ 施設・設備の維持管理の取組みは適切であったか ◦ 経費節減のための取組みは適切であったか ◦ 収支計画と事業計画の整合はとれていたか	指定管理者	所管課	
	☐	☐	
	☐	☐	
	☐	☐	
【指定管理者の評価】 ・年に6回、施設の維持管理作業や周辺の環境整備作業を行い、適切な管理に努めている。定期的に点検も行い、保全状況は良好である。 ・地域の人口減少や教職員数の減少が見込まれ、補助金は次年度減額せざるを得ない。一層の経費削減に努めるとともに、今後の安定財源を確保する方策について折に触れ検討していきたい。			
【所管課の評価】 ・施設等の維持管理や経費削減の取組みは、施設関係者が定期的に集まり、施設や環境の整備を行うなど、大変、意識が高い。			
② 経理及び事務処理等 ◦ 適正に会計処理が行われているか ◦ 業務報告書や事業報告書が適切に作成されているか ◦ 引き渡した備品が適正に管理されており、その帰属が明確であるか	指定管理者	所管課	
	☐	☐	
	☐	☐	
	☐	☐	
【指定管理者の評価】 ・公益財団法人に関する法律により、毎年、所管行政庁である長野県に財産目録などの提出が義務づけられているため、税理士による事業報告者や収支計算書の作成が行われている。			
【所管課の評価】 ・「公益財団法人」は、県へ事業報告書等を提出する義務があるため、税理士により適正な事業報告、会計処理が行われている。また、毎年、市への事業報告書の提出もあり、適正に処理されている。			

(4) 労務管理について		評価	
① 職員の配置について ・ 人員の配置、有資格者の配置は適切であったか ・ 職員の研修計画は適切であったか ・ 地域雇用への配慮がなされているか	指定管理者	所管課	
	☐	☐	
	☐	☐	
	☐	☐	
【指定管理者の評価】 ・ 防火管理者には有資格者を配置し、消防署の指示に従って研修も受けている。運営に関わる教育会の役員はすべて防火管理者の有資格者である。 ・ 人員の配置を適切に行っている。			
【所管課の評価】 ・ 施設管理者は事務局長の1名であるが、北安曇教育会職員が事務を兼務しており、管理運営に支障はない。また、貸館が主な施設であり、必要最低限の職員で対応できている。			
② 労働条件について ・ 労働法規等を遵守した適正な労働条件を確保しているか ※資料19「労働関係法令遵守に係る確認事項」に基づき両者にて確認を行うこと ・ 法定三帳簿（労働者名簿・賃金台帳・出勤簿）が整っているか ・ 給料が遅滞なく定められた期日に支払われているか ・ 健康診断は適正に行われているか	指定管理者	所管課	
	☐	☐	
	☐	☐	
	☐	☐	
	☐	☐	
【指定管理者の評価】 ・ 信濃通俗大学事務局長は、北安曇教育会が主たる雇用主であるため、北安曇教育会で法令に従って労働条件を確保している。			
【所管課の評価】 ・ 事務局長は北安曇教育会職員と兼務となっているため、北安曇教育会の労働条件に準じている。なお、北安曇教育会では適正な労働条件が確保されている。			

(5) その他		評価	
① 連絡調整体制の整備	指定管理者	所管課	
・施設の運営や事故等、必要な報告・連絡が速やかに行われたか	○	○	
・指定管理者と施設所管課で調整が行われたか	○	○	
・指定管理者と施設所管課が互いに協力し、施設の有効活用が図られたか	○	○	
【指定管理者の評価】			
・市教育委員会生涯学習課と日常的に連絡を取り合い、適切に対応している。			
【所管課の評価】			
・常に連絡や報告があり、確実に情報共有がされている。			
② 自主事業の実施・地域への配慮	指定管理者	所管課	
・自主事業の内容は適切であったか	○	○	
・地域との連携ができたか	○	○	
【指定管理者の評価】			
・社会状況や夏期大学でのアンケートをもとに、東京で年3回開かれる理事会において次年度の講師を選定しており、地域の受講者にも好評である。自然科学・人文科学・社会科学の3分野からそれぞれ講師を選定しているため、講義内容も幅広く、聴講者の期待に応えることができています。			
・シニア大学と連携し、毎年多数参加者がある。			
【所管課の評価】			
・歴史的な背景も含めて地域と連携しながら、大変、意義深い事業が実施されている。			
③ 法令等の遵守・個人情報の保護措置・情報公開	指定管理者	所管課	
・関係法令等が遵守されていたか	○	○	
・個人情報保護の取組みは適切であったか	○	○	
・公正で開かれた施設運営が行われていたか	○	○	
・業務実施に当たり知り得た情報について適切に管理されていたか	○	○	
・施設の特殊事情がある場合、適切な対応がされていたか	○	○	
(100年を超える木造の建築物で文化財としての価値が高い)	○	○	
・(施設所管課で施設の特殊性を考慮した内容を記載)			
【指定管理者の評価】			
・法令遵守、個人情報保護に関して適切に対応できている。			
・毎年の講義内容についてはホームページや配布パンフレットにより情報を公開している。			
・冬期期間は閉鎖し、冬囲いをして施設の損傷を防ぐようしている。			
【所管課の評価】			
・公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の規定に基づいて認定された法人であり、原則として3年に一度の立ち入り検査を受けることから、遵法意識は高く透明性が確保されている。			
・歴史的価値を含めた施設として、適正な配慮、管理がされている。			

労働関係法令遵守に係る確認事項

施設名:大町市信濃木崎夏期大学

所管課:教育委員会事務局 生涯学習課

①就業規則

- ア 常時10人以上の労働者を使用していますか。〔 ☐ はい ・ ☒ いいえ 〕
- イ ①－アで「はい」の場合、就業規則を作成し、労働基準監督署へ届出を行っていますか。
※回答不要 〔 ☐ はい ・ ☐ いいえ 〕
- ウ 就業規則を作成した場合は、その内容を常時職場の見やすい場所に掲示したり書面で交付したりするなど、正しい方法で労働者に周知していますか。
〔 ☒ はい ・ ☐ いいえ 〕

②労働条件の明示

- ア 労働者に対し、労働時間、賃金等に関する事項を書面により交付していますか。
〔 ☒ はい ・ ☐ いいえ 〕
- イ 契約期間の定めがある労働者に対し、労働契約の更新の有無及び更新基準を明示していますか。
〔 ☒ はい ・ ☐ いいえ ・ ☐ 該当無 〕
- ウ 解雇事由について、就業規則等で具体的に明示していますか。
〔 ☒ はい ・ ☐ いいえ 〕
- エ パートタイム労働者に対し、昇給の有無、退職金の有無、賞与の有無及び相談窓口を書面により通知していますか。
〔 ☒ はい ・ ☐ いいえ ・ ☐ 該当無 〕

【ア～エで「いいえ」と回答した場合は、その改善計画】

③休暇・休日・休憩

- ア 労働者(パート、アルバイトなども含む)に対し、継続勤務期間等に応じて、年次有給休暇の日数を正しく付与していますか。
〔 ☒ はい ・ ☐ いいえ 〕
- イ 年次有給休暇の時効は2年としていますか(未使用の年次有給休暇は、次年度に限り繰越可能としていますか)。
〔 ☒ はい ・ ☐ いいえ 〕
- ウ 労働者に対し、休日は週1日以上与えていますか。
〔 ☒ はい ・ ☐ いいえ 〕
- エ 労働者に対し、労働時間が6時間を超える場合は45分、8時間を超える場合は60分の休憩時間を与えていますか。
〔 ☒ はい ・ ☐ いいえ 〕

【ア～エで「いいえ」と回答した場合は、その改善計画】

④労働時間

- ア 週の所定労働時間は、40時間以下ですか。〔 ☒ はい ・ ☐ いいえ 〕
- イ 変形労働時間制(1か月単位、1年単位、フレックスタイム制等)を採用していますか。
〔 ☐ はい ・ ☒ いいえ 〕
- ウ ④－イで「はい」の場合、それぞれ必要な手続き(就業規則への規程、労使協定の締結、労働基準監督署への届出等)を行っていますか。
※回答不要 〔 ☐ はい ・ ☐ いいえ 〕

エ 時間外労働や休日労働をさせていますか。〔 ☐ はい ・ ☒ いいえ 〕

オ ④－エで「はい」の場合、労使協定を締結し、労働基準監督署へ届出を行っていますか。
※回答不要 〔 ☐ はい ・ ☐ いいえ 〕

カ 労働者の労働時間を、タイムカード等の客観的な記録を基礎として確認したり、労働者に対し実態を正しく記録し適正に申告するよう十分に説明した上で、自己申告制としたりするなど、正しい方法で把握していますか。
〔 ☒ はい ・ ☐ いいえ 〕

【ア、ウ、オ、カで「いいえ」と回答した場合は、その改善計画】

⑤賃 金

ア 法令で定められた最低賃金以上の賃金を支払っていますか。
〔 ☒ はい ・ ☐ いいえ 〕

イ 賃金から、法令に定めるもの（所得税、社会保険料など）及び労使協定を締結したもの以外の控除を行っていますか。
〔 ☒ はい ・ ☐ いいえ 〕

ウ ④－エで「はい」の場合、時間外労働、深夜労働に対し、2割5分以上の割増賃金を支払っていますか。
※回答不要 〔 ☐ はい ・ ☐ いいえ 〕

エ ④－エで「はい」の場合、休日労働に対し、3割5分以上の割増賃金を支払っていますか。
※回答不要 〔 ☐ はい ・ ☐ いいえ 〕

オ 宿日直業務はありますか。〔 ☐ はい ・ ☒ いいえ 〕

カ ⑤－オで「はい」の場合、宿日直手当で対応するにあたり、労働基準監督署の許可を得ていますか。
※回答不要 〔 ☐ はい ・ ☐ いいえ 〕

⑥保 険

ア 対象となる全ての労働者（社会保険については、1か月の所定労働日数及び1週間の所定労働時間ともに3/4以上勤務する労働者。雇用保険については、所定労働時間が一週間あたり20時間以上及び31日以上の雇用見込みの労働者）を社会保険及び雇用保険に加入させていますか。
〔 ☒ はい ・ ☐ いいえ 〕

イ 労災保険に加入させていますか。〔 ☒ はい ・ ☐ いいえ 〕

【ア、イで「いいえ」と回答した場合は、その改善計画】

⑦その他

ア 労働者に対し、1年以内ごとに1回の健康診断を行っていますか。
〔 ☒ はい ・ ☐ いいえ 〕

イ 年少者（18歳未満）を雇用していますか。
〔 ☐ はい ・ ☒ いいえ 〕

ウ ⑦－イで「はい」の場合、時間外、休日、深夜の労働をさせていませんか。
※回答不要 〔 ☐ はい ・ ☐ いいえ 〕

エ 外国人を雇用していますか。
〔 ☐ はい ・ ☒ いいえ 〕

オ ⑦－エで「はい」の場合に、在留カード等で就労可能な在留資格、在留期間を確認していますか。
※回答不要 〔 ☐ はい ・ ☐ いいえ 〕